

セグエグループ株式会社



[証券コード : 3968]

2017年11月22日

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
さまざまな要因の変化により実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

- ・ はじめに
- ・ 事業環境
- ・ 会社概要
- ・ 今期の主な取り組み
来期以降の展望

はじめに

Vision

快適で安全なIT基盤を提供し
社会に貢献する企業グループとして
成長していきます

当社グループは
ITセキュリティ技術、ITインフラ技術を高度に持ち合わせた
ITソリューションの会社です

社名の由来

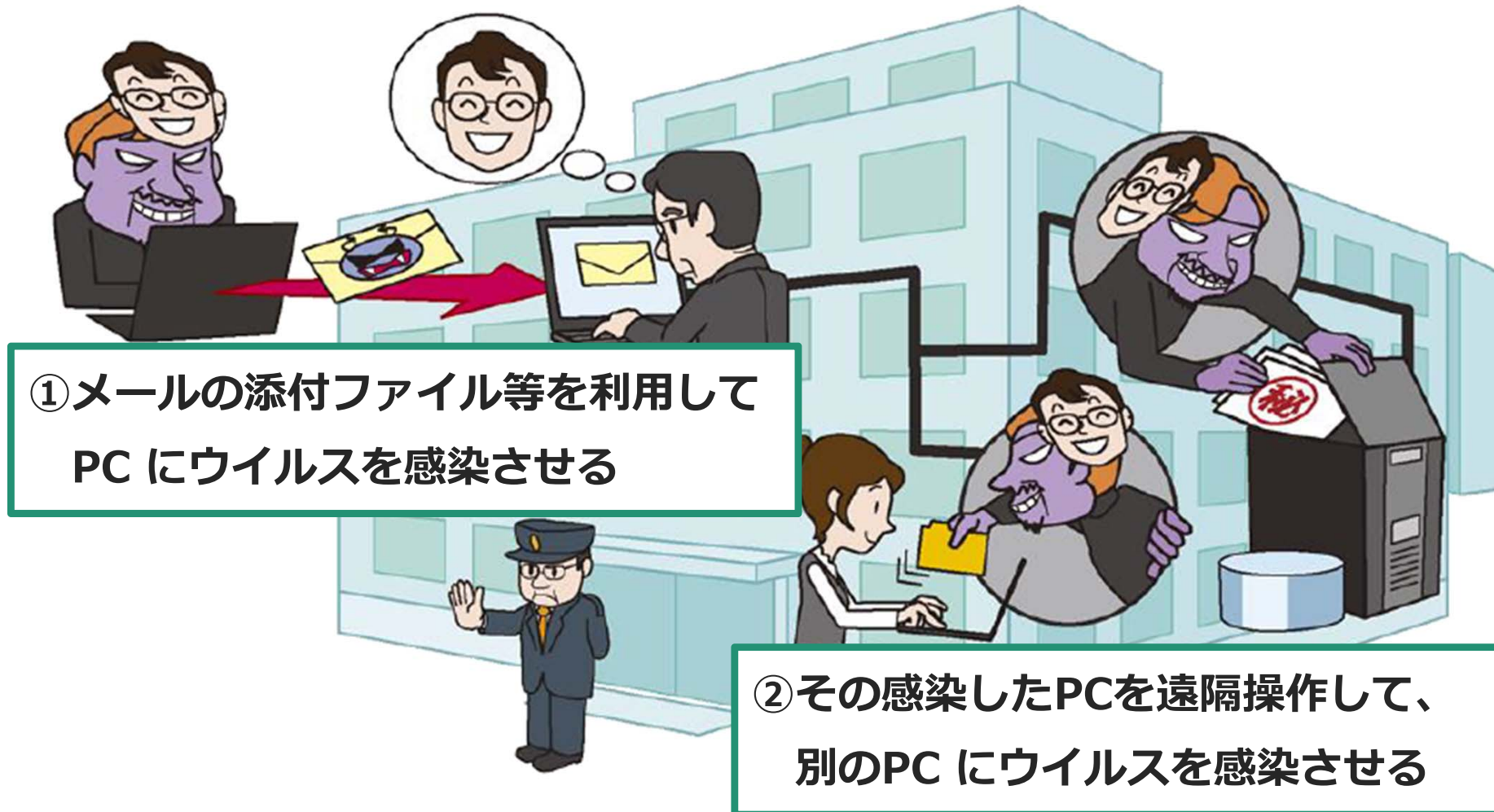
Segueとは

「Next」 「続く (to be continued)」 「間断なく進行する」
「同盟」 「友」という意味

これからの業界を担うべく、
同業企業の仲間を結集し
業界における中核企業グループを目指します

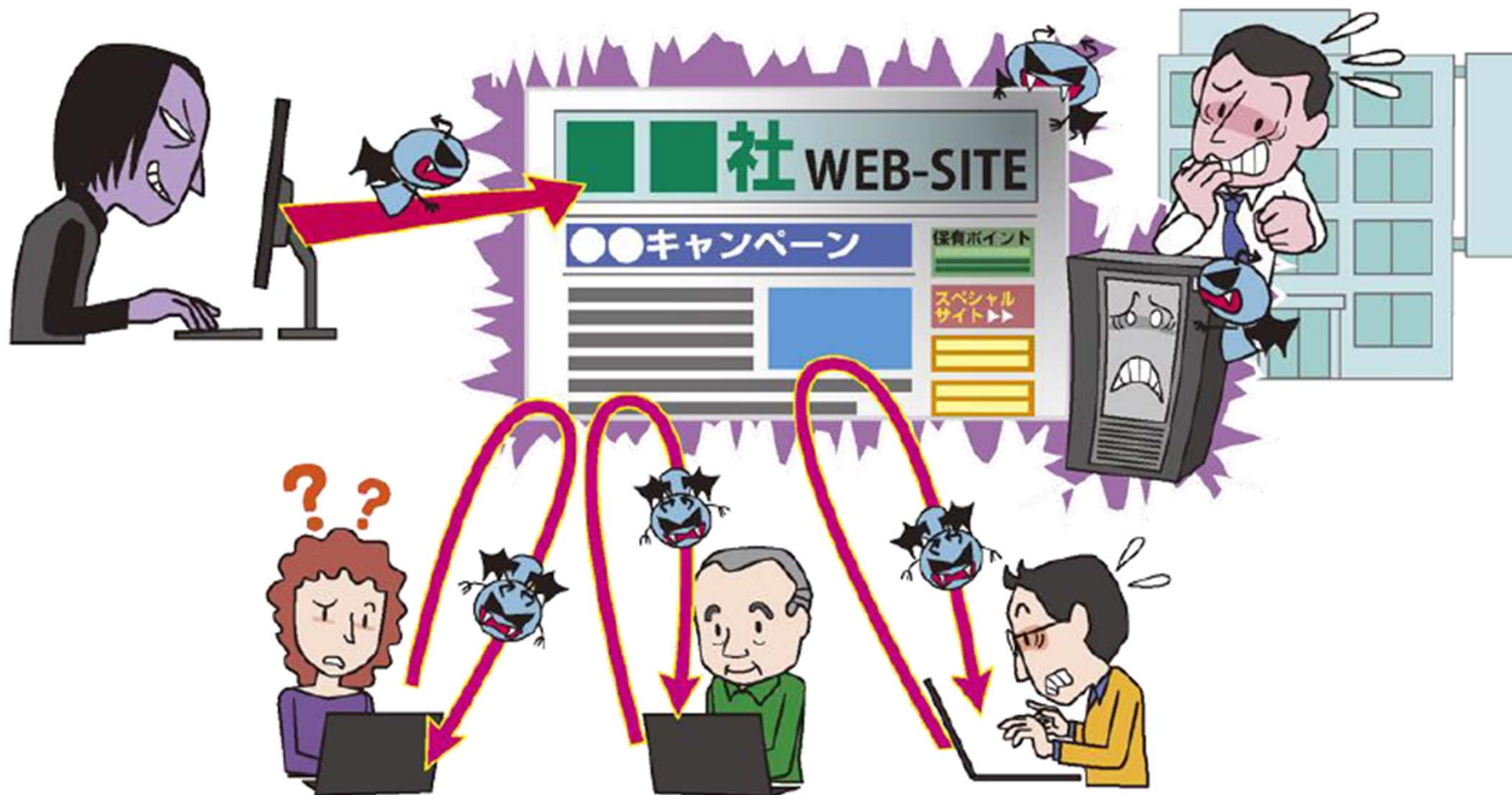
そして、世の中になくてはならない
「市場・社会より求められる」企業グループへ

事業環境



③最終的に個人情報や業務上の重要情報を窃取する

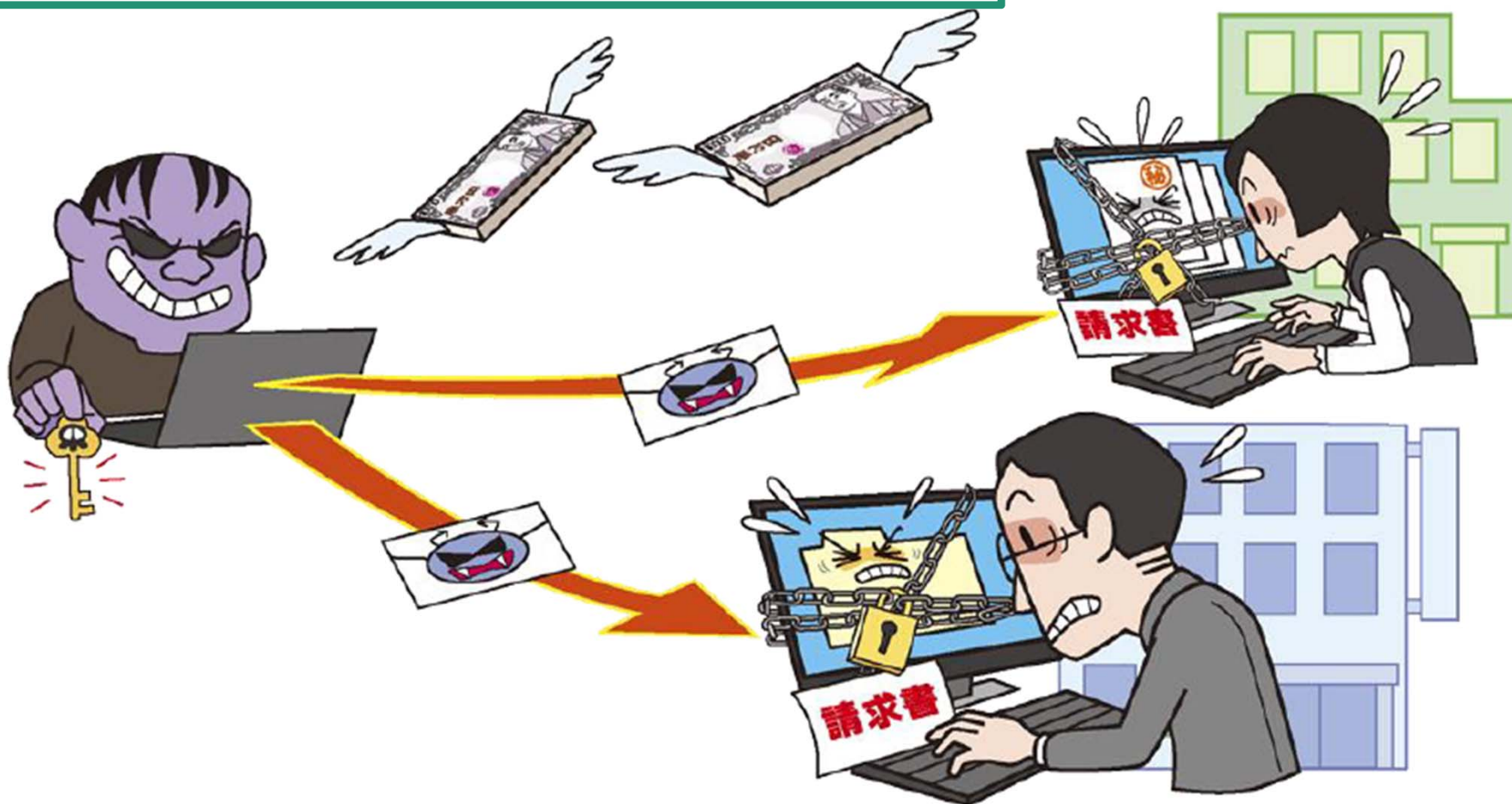
ウェブサイトの内容を改ざんする（いたずら目的や、政治的主張の目的など）



改ざんしたウェブサイトでウイルスを散布する悪質なケースも

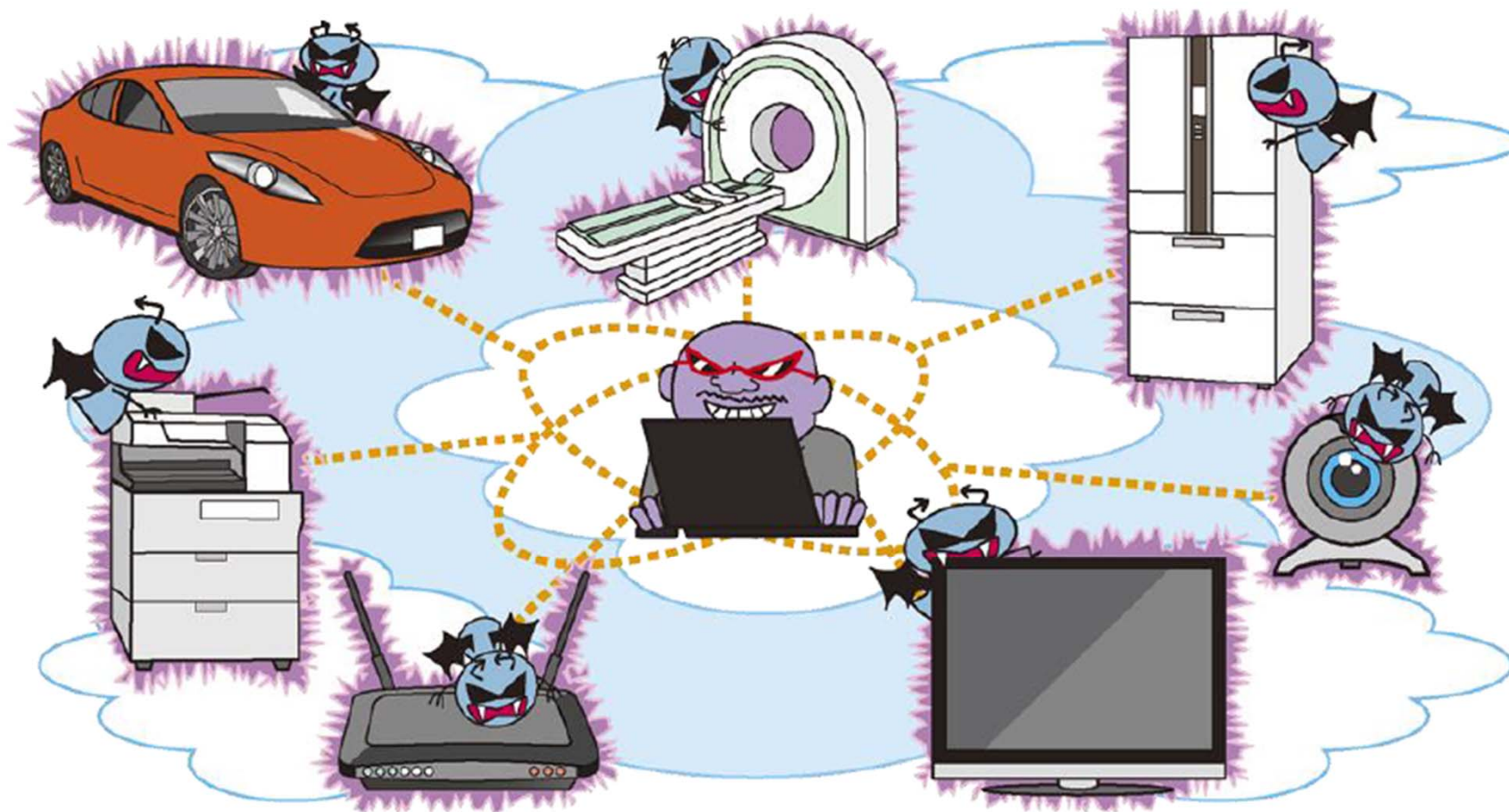
出所：独立行政法人情報処理推進機構(IPA)2017年5月 「情報セキュリティ10大脅威 2017」（組織）

① ウイルスを用いて、PC やスマートフォンにある
ファイルの暗号化や画面のロックを行う



② 復旧させることと引き換えに金銭を要求する

これまでネットワークにつながるものが想定されていなかった機器が、急速にインターネット上でつながるように（モノのインターネット化：IoT）



これらIoT 機器の普及スピードにセキュリティ対応が追いつかず、攻撃が近年増加

出所：独立行政法人情報処理推進機構(IPA)2017年5月 「情報セキュリティ10大脅威 2017」（組織）



大企業でのランサムウェア被害 有名な製造業企業も感染

2017/5/12 Wanna Cry

2017/6/27 Golden Eye



金融、製造業を中心に情報システムの脆弱性対策が加速

刻々と新たな 情報セキュリティ脅威が増加

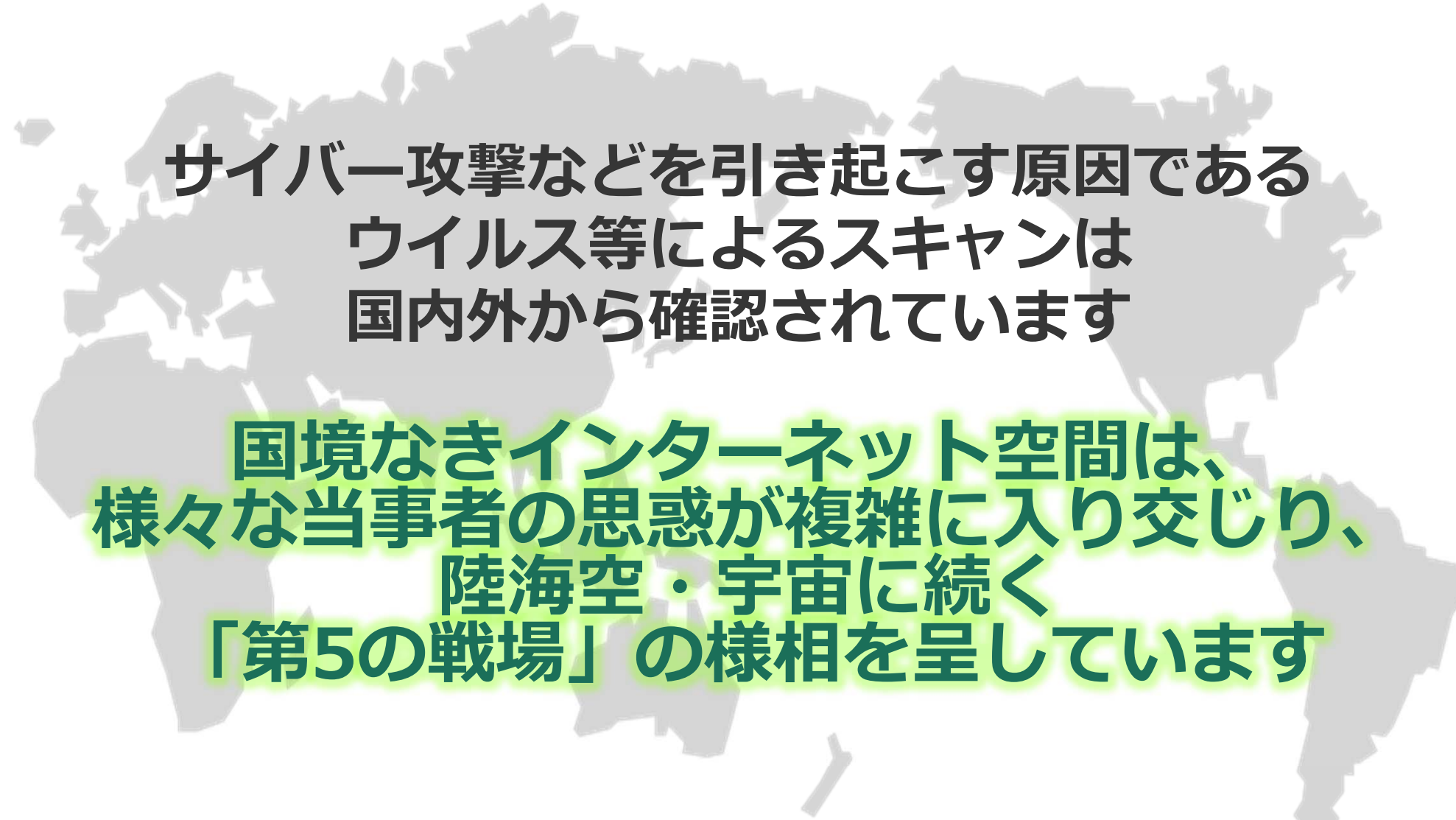
- ▶ 大企業を中心に、より先進的なセキュリティ対策を実行
- ▶ 短い検討期間での早期導入の傾向が加速

ファイルを暗号化しました

無事に復元したければ、
代金を支払いなさい



ファイル消失まであと
23分



サイバー攻撃などを引き起こす原因である
ウイルス等によるスキャンは
国内外から確認されています

国境なきインターネット空間は、
様々な当事者の思惑が複雑に入り交じり、
陸海空・宇宙に続く
「第5の戦場」の様相を呈しています

出所：インターネット定点観測レポート(2017年 1～3月) JPCERT2017年5月

外部環境（政府の取り組み）

重要インフラ企業のセキュリティ対策

内閣サイバーセキュリティセンターを設置

2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、社会的影響の大きい重要インフラ13分野について標的型サイバー攻撃に対する防御の強化等のセキュリティ対策を推進

重要インフラ（13分野）

● 情報通信



● 金融



● 航空



● 鉄道



● 電力



● ガス



● 政府・行政サービス
(含・地方公共団体)

● 医療



● 水道



● 物流



● 化学



● クレジット



● 石油



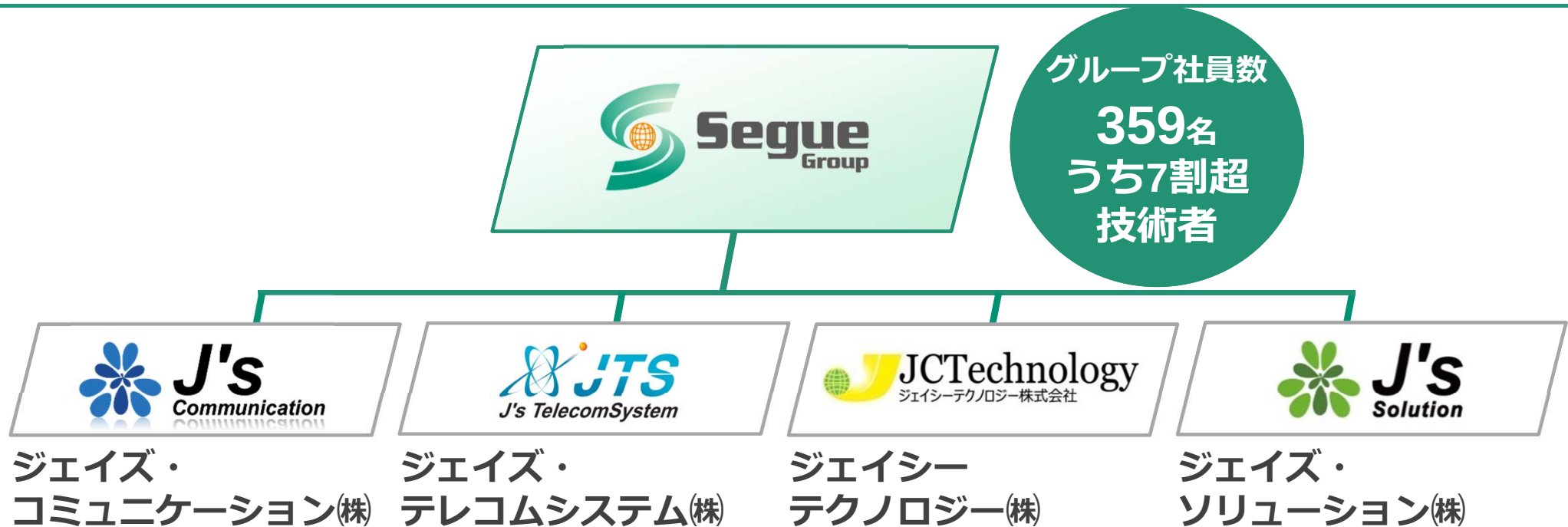
2020年東京オリンピック・パラリンピックを見据え、
政府も国策として、情報セキュリティ対策を推進しております

出典：「2016年度 セプターの活動状況について」

「サイバーセキュリティ対策の強化に向けた対応について（追加説明資料）」（2017年6月内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター）

（2017年3月内閣官房 内閣サイバーセキュリティセンター）

会社概要



海外の先進的なセキュリティ製品を取扱う代理店としての顔
自社でセキュリティ製品を開発するメーカーとしての顔
システム構築や保守サービス等を提供する技術者集団としての顔
私たちは、お客様にソリューション（解決）を提供します

なぜ、海外製品なのか？

軍事、テロ、ハッカーなどの脅威と日々闘い続ける
米国をはじめとするセキュリティ先進国
そのセキュリティ先進国から
最先端の技術、世界的な技術等を搭載した製品を輸入し
お客様のご要望に応じ、最適な製品を提供します

輸入代理店契約メーカー

JUNIPER
NETWORKS

SOPHOS

 **Ruckus**
Simply Better Wireless.

 **Barracuda**

RAPID7

 **DARKTRACE**

会社概要：私たちが提案できる問題解決策

我が国の法人等(組織)が具体的に直面する脅威

私どもが提案できる問題解決策

1位 標的型攻撃による情報流出

SCVX JUNIPER NETWORKS SOPHOS

2位 ランサムウェアによる被害

SCVX JUNIPER NETWORKS SOPHOS

3位 ウェブサービスからの個人情報の窃取

Barracuda RAPID7

4位 サービス妨害攻撃によるサービスの停止

JUNIPER NETWORKS SOPHOS

5位 内部不正による情報漏えいとそれに伴う業務停止

DARKTRACE

6位 ウェブサイトの改ざん

Barracuda RAPID7

7位 ウェブサービスへの不正ログイン

Falcon
Consulting
TRUST & INTEGRITY

8位 IoT機器の脆弱性の顕在化

JUNIPER
NETWORKS

9位 攻撃のビジネス化（アンダーグラウンドサービス）

※事案に応じて

10位 インターネットバンキングや
クレジットカード情報の不正利用

SCVX JUNIPER NETWORKS SOPHOS

出所：独立行政法人情報処理推進機構(IPA)2017年5月 「情報セキュリティ10大脅威 2017」 (組織)

昨年度の当社グループの営業実績・販売支援の実績に対して
多くの海外メーカーから、表彰いただきました
各メーカーとの間で築かれた信頼関係は、当社の財産です
信頼はまた別の信頼を呼び、当社の取扱製品群はさらに厚みを増します



RAPID
Partner Of The Year, Japan



SOPHOS
Partner Of The Year, Japan



Ruckus
Simply Better Wireless.

2017 APAC Distributor Of The Year
2017 Distributor Of The Year, Japan

多くの地方自治体に導入された自社開発製品

その高い導入実績を看板に、本年度より
民間企業や教育委員会への本格展開を開始しております

仮想ブラウザ

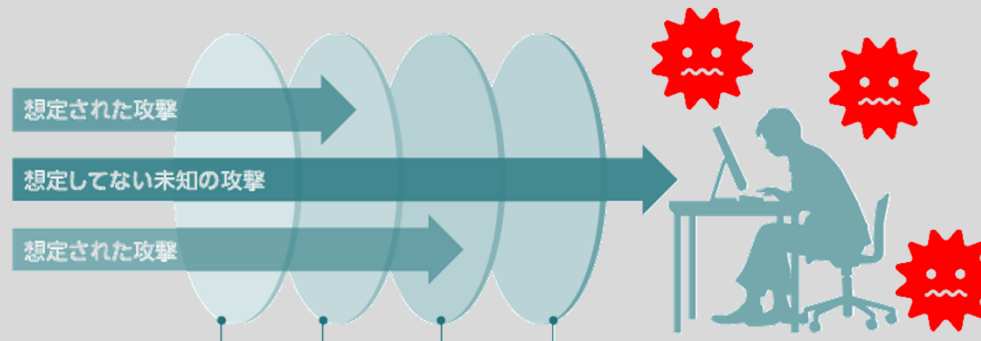
SCVX 自治体向け
導入プロジェクト

販売開始後わずか2年弱で、
全国の市区町村※に
100システム超を納入



※東京23区のうちの2区を含む

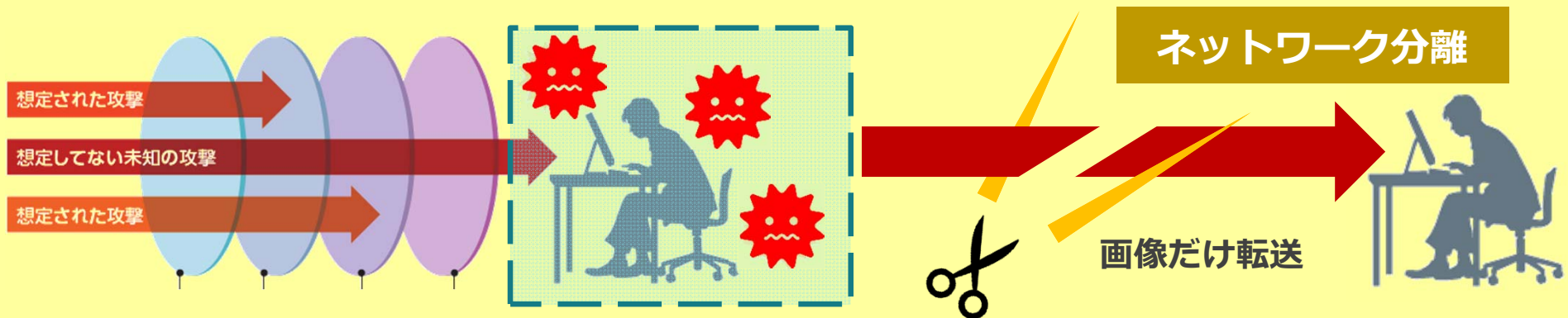
従来型のセキュリティ



壁を作る… 破られる
また新たな壁を作る… それもまた破られる

企業における情報セキュリティ対策
特にインターネットセキュリティは
まさに「**いたちごっこ**」の状態

SCVX によるセキュリティ ➡ 究極のセキュリティ対策

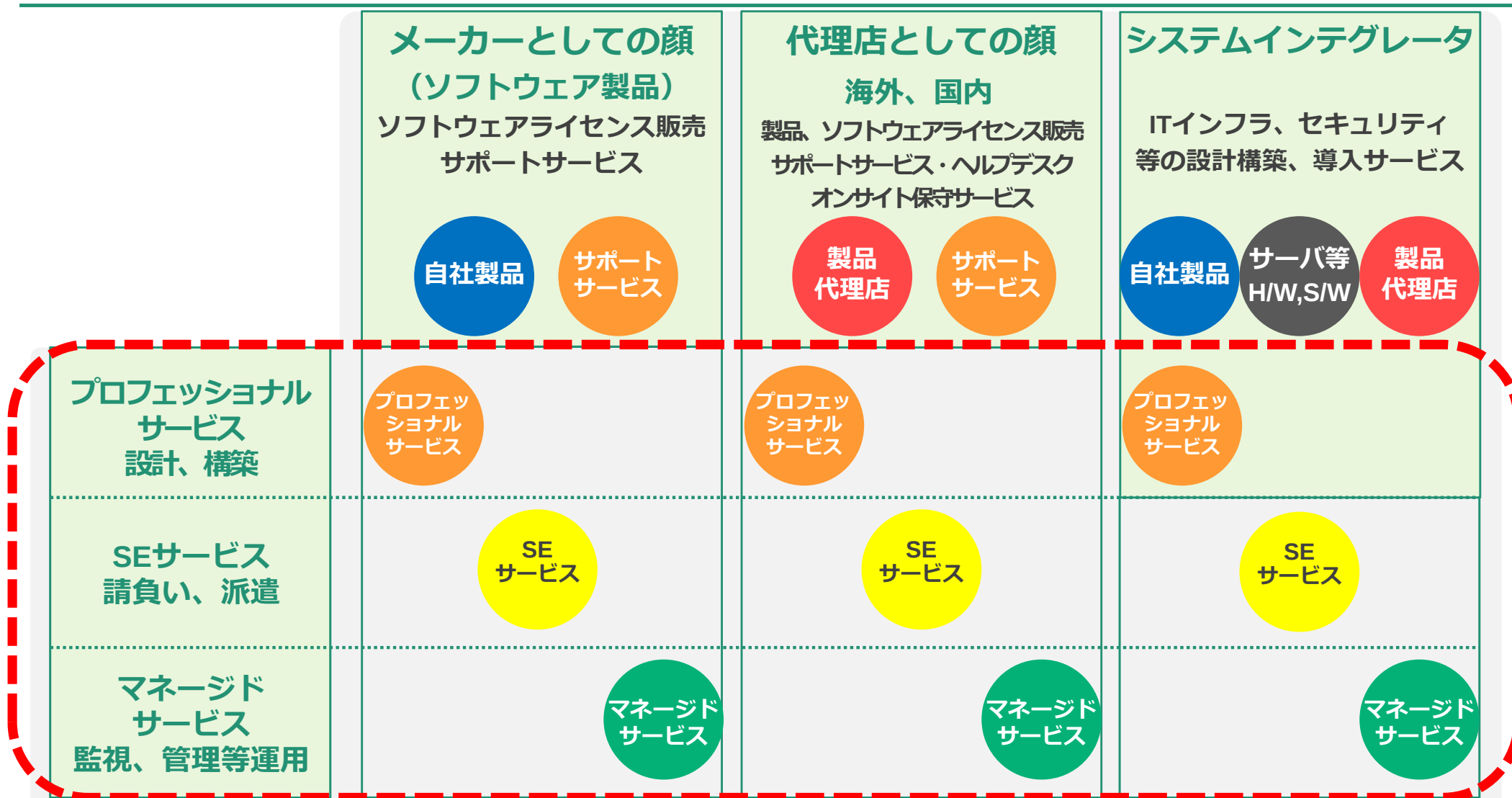


- ① 攻撃を受けたとしても、その影響は仮想コンテナ（点線部分）のみにとどまり、自身のPCは無傷
- ② 自身のPCのブラウザを落とすと仮想コンテナもマルウェア（ウイルス）ごと消滅

「侵入されない防御から侵入される前提の防御へ」
発想の転換によって生まれた SCVX

セキュリティの **新たな潮流** を生み出す存在に

会社概要：技術者集団としての顔



製品を販売するだけではなく手厚く技術サービスを付加します
ストック型の売上は収益の安定化を下支えします

今期の主な取り組み 来期以降の展望

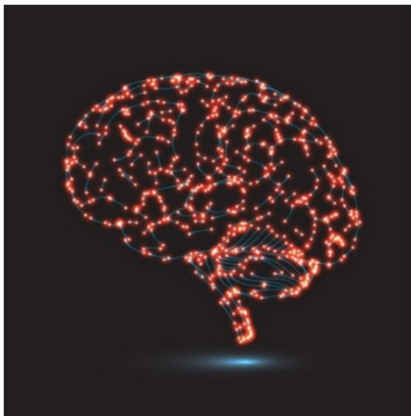
従来型の対応策

人間によるネットワーク監視の限界



分析と対策が追いつかない

人工知能（AI）を活用した対応策



DARKTRACE Enterprise Immune System

- ・ 日常のネットワークの状態を機械が学習
- ・ 非日常の状態を機械が検知
- ・ リアルタイムで、機械が脅威に対応

2017年2月に取扱開始早々に大手金融機関へ納入、今期業績を牽引
来期以降も、引き続き業績を牽引する要素として期待

営業

2017年4月

SCVX 拡販のための専門組織を立ち上げ
民需の積極獲得へ始動

技術

2017年8月

SCVX バージョン2.0リリース

大規模案件への対応をにらむバージョンアップ

技術

2017年9月

SCVX 関連技術の特許取得

大規模同時接続を可能とする技術の排他的権利化

行政

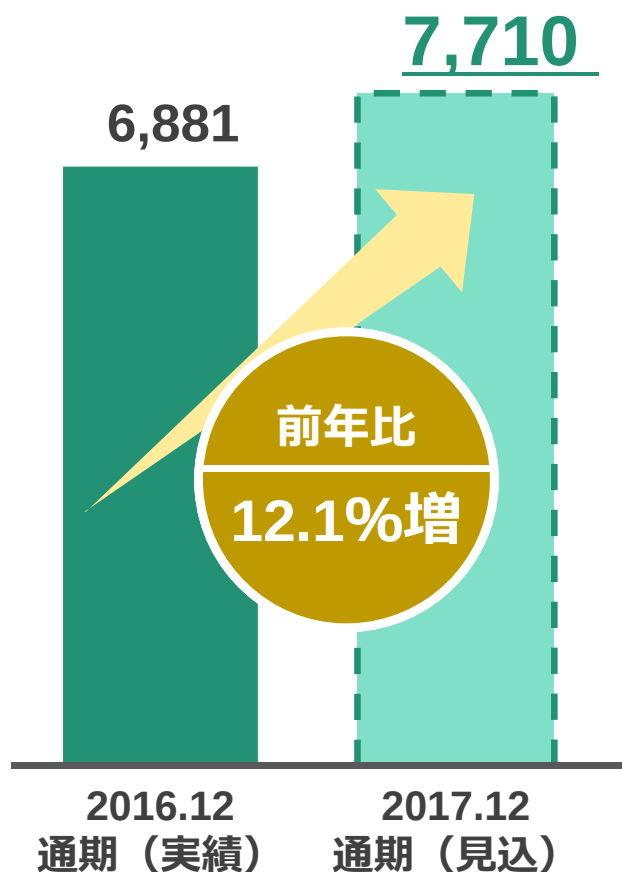
2017年10月

教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン
が策定され、**SCVX** が同ポリシーに準拠
総務省マイナンバー対策に続く官需獲得へ弾み

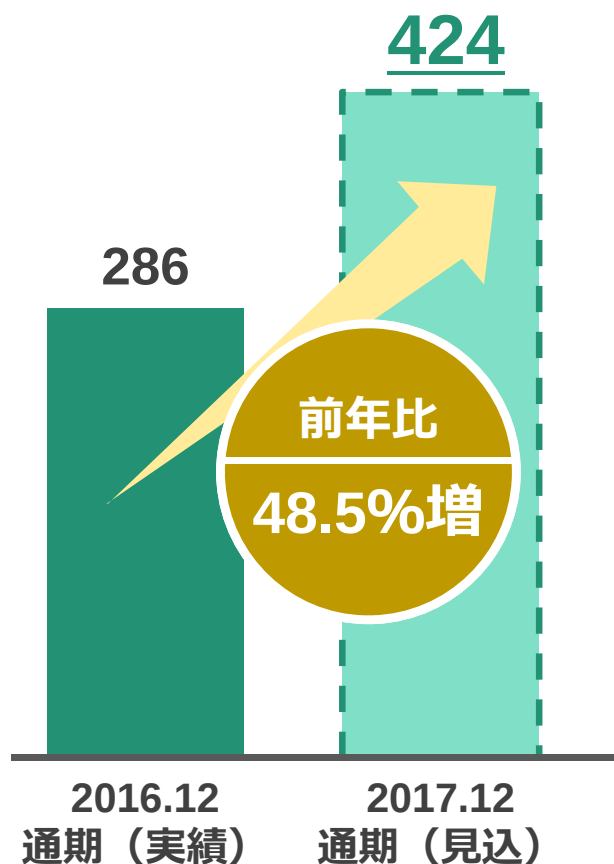
2017年は上半期を中心に総務省マイナンバー対策による導入が堅調に推移
2017年下半年期から2018年は、民需のほか教育委員会等の官需の獲得を視野
利益率の高い自社開発製品の利益貢献が期待 その土台が整った

2017年11月14日に業績予想の上方修正を行いました

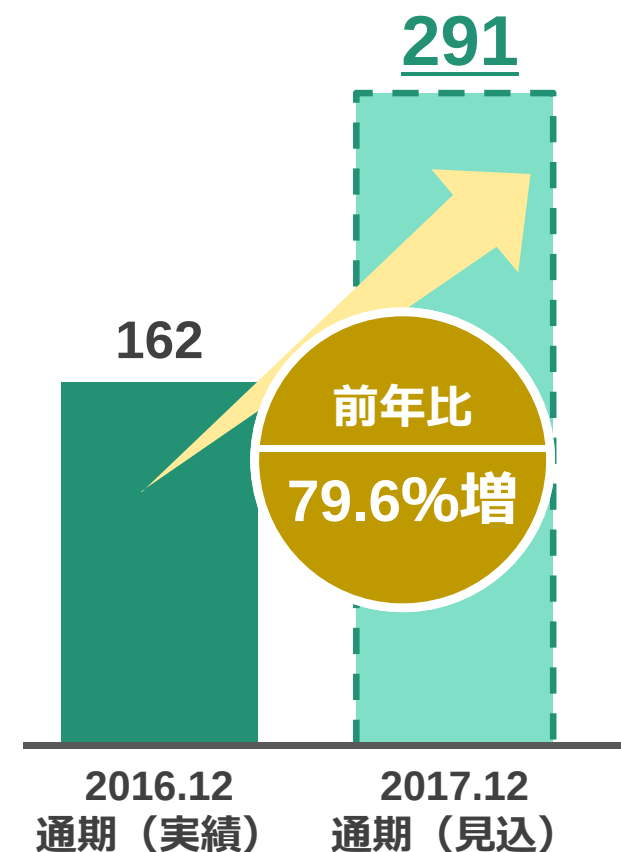
売上高（連結）



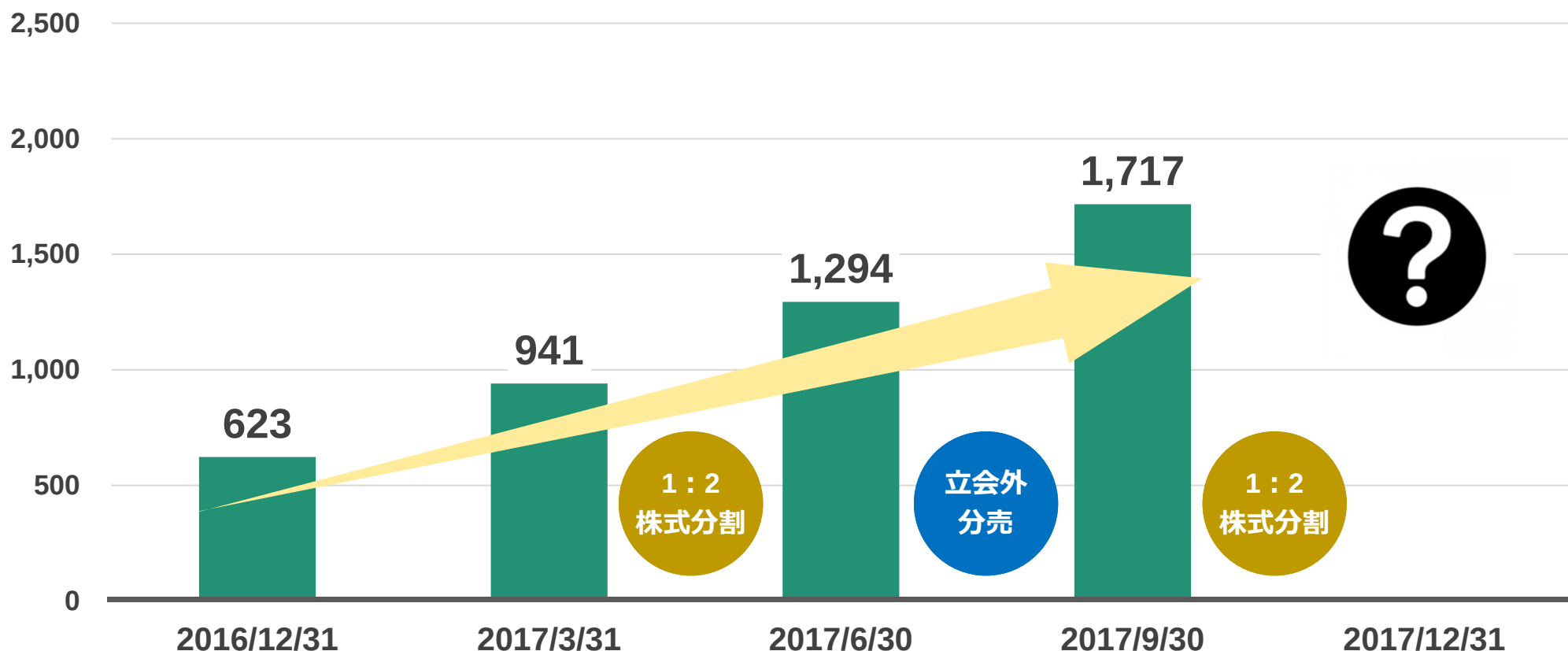
経常利益（連結）



純利益（連結）



株式の流動性向上（株主数の推移）



上場後2度にわたる株式分割と、2017年8月に実施した立会外分売により流動性が向上し、より多くの株主様に当社株式を保有いただいております

※2017年は、3月31日と9月30日を基準日とする株式分割を行ったため年4回株主数を把握できました。

例年は、当社は毎年6月30日と12月31日の年2回のみの把握を行うことになります。

本資料は、情報提供のみを目的として作成するものであり、当社株式の購入を含め、特定の商品の募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料で提供している情報は、金融商品取引法、内閣府令、規則並びに東京証券取引所上場規則等で要請され、またはこれらに基づく開示書類ではありません。

本資料には財務状況、経営結果、事業に関する一定の将来予測並びに当社の計画及び目的に関する記述が含まれます。このような将来に関する記述には、既知または未知のリスク、不確実性、その他実際の結果または当社の業績が、明示的または黙示的に記述された将来予測と大きく異なるものとなる要因が内在することにご留意ください。これらの将来予測は、当社の現在と将来の経営戦略及び将来において当社の事業を取り巻く政治的、経済的環境に関するさまざまな前提に基づいて行われています。

本資料で提供している情報に関しては、万全を期しておりますが、その情報の正確性、確実性、妥当性及び公正性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、予めご了承ください。

IRについてのお問い合わせ先

セグエグループ株式会社

TEL 03-6228-3822

<https://segue-g.jp/ir/contact/>